

# 求人票

求人者	ふりがな	しゃだんほうじん ぜんこくりんぎょうかいりょうふきゅうきょうかい			
	団体名	社団法人 全国林業改良普及協会			
	所在地	〒107 東京都港区赤坂1-9-13 三会堂ビル2F TEL03(3583)8461 FAX03(3583)8465		公益法人 (農林水産大臣認可)	
		営団地下鉄溜池山王又は国会議事堂前 駅下車 徒歩5~6分			
採用人	URL(ホームページアドレス)	http://www.ringyou.or.jp/		設立	昭和28年10月
	代表者	会長 綿貫民輔		従業員	18名
	事業内容	月刊誌及び単行本の編集・発行、パンフレット類の企画・製作、展示の企画・設計・施工、『緑の循環』認証会議(SGEC)森林認証審査(別添本会業務案内参照)		採用担当 役職氏名	総務部長 長山雄司
採用条件	職種	採用予定数	特に必要とする資格等		
	編集・出版担当	若干名	森林・林業に関係する科目を履修した者。		
応募・選考	項目	4年生大学卒の場合		年齢	28歳まで
	基本給	195,100円		交通費	全額支給
	住宅手当	20,000円	独身者間借の場合	賞与	年2回 協会の業績に応じ支給
	家族手当	円	既婚者には支給	昇給	年1回
	計	215,100円		残業	有
応募・選考	勤務時間	9時15分 ~ 18時00分		加入保険	健・厚・労・雇・団体生命保険・退職年金制度あり
	休日	週休2日制・年間休日数(124日)・その他(夏季休暇4日間・有給休暇あり)			
応募・選考	試験日	平成20年7月下旬		試験場	東京都港区赤坂1-9-13 三会堂ビル
	提出書類	履歴書、成績・卒業見込書証明書、健康診断書を7月3日までに提出(必着)		試験内容	筆記:一般常識・作文 面接 その他( )
	応募方法	自由応募 学校推薦があればなお可			
補足事項	試験日のタイムテーブル・試験場の詳細については、追って本人に通知する。				
	選考試験受験者には、大学所在地より東京までの旅費を支給する。				
	別紙として、本会の職員による仕事紹介のチラシも作成しました。是非ご覧下さい。				

# 日々感動との出会い、それが私たちの仕事です

社団法人 全国林業改良普及協会

本会業務案内、出版案内だけでは分からない私たちの仕事の内容、雰囲気、やりがいをお伝えするため、編集・制作に従事するスタッフの声をご紹介します（姓・経験年数）。  
あなたも、私たちといっしょに、クリエイティブな仕事にぜひ挑戦しませんか。

## 林業を多くの人に伝えてほしいという思いに支えられ

私は、パンフレット・ポスター、WEB サイト制作を担当しています。間伐促進など様々な制度や森林・林業の魅力の紹介まで、幅広く企画・制作を行っています。WEB は「山村起業」や弊会のサイトなど新しいブログシステムを使ったサイト制作にも取り組んでいます。

今の部署は現場に取材に行くことはありませんが、以前、お世話になっている林家のお宅におじやました際、（飲み過ぎた私の）背中をさすってくれた手の温かさや「林業のことをもっと多くの人に伝えてほしい」という思い。いまもそれらに突き動かされ、支えられていることを実感します。

多くの方に役立つ情報を伝える誌面やサイトづくり、ネットをツールとして人と人がつながっているしかけについて日々模索しています。（三石・5年）

## 感動的な出会い

私は、書籍編集を主に、月刊「林業新知識」のコーナーも担当しています。仕事で出会う方は、全国の林業家や林研グループの方、事業体で働く方、経営者、林業普及指導員など様々です。山へ熱い想いを抱き、仕事に誇りを感じて林業に携わられている方との出会いは楽しく、刺激的で感動的です。

技術や経営、林業の魅力などを伝えることで、人を励まし、山を良くすることに携われていることを実感する時、仕事にやりがいを感じます。（高橋・7年）

## 前向きな林業の息吹を、より大きな潮流に

私は月刊「現代林業」誌を担当しています。「現代林業」は、持続可能な森林経営、農山村の活性化を目指して、地域で明日の林業に取り組むための考え方や新たな動向などを読者に提供する雑誌です。私の仕事は、毎月の企画立案から、原稿依頼、取材、原稿作成、表紙撮影、レイアウト指示、校正、読者プレゼント手配、新たな企画の種発掘等々。

この仕事の醍醐味は、明日の林業を切り拓こうとする様々な挑戦を発掘し、評価して広く伝えることです。厳しいといわれる林業ですが、雑誌制作を通じて、各地域の前向きな林業の息吹をより大きな潮流に育てていきたい。そんな思いを持って、日々取り組んでいます。（岩淵・17年）

## 森林・林業と山村が主役の時代に向けて

月刊「林業新知識」を担当しています。企画立案や執筆依頼、校正などの編集実務のほか、全国各地へ取材に出かけ、山で働く人（林業家や現場技術者など）に実践・実学を伺い、記事にしています。

山に暮らし、山に生きる人の技術・知恵・心には、日本人の多くが忘れかけている大切なものがあるように思います。森林・林業と山村が主役の時代——。そんな社会の実現に向け、仕事を通じて少しでもお手伝いできることが、何よりの喜びです。（仮家・12年）